



保健センターからのお知らせ

申込・問合せ 保健センター ☎ 62-1173へ

① 検診の受け忘れはありませんか？ 平成30年度 秋～冬の検診のご案内

	と き	と ころ	検診内容
ヘルシー ドック30	10月24日(水) 10月25日(木)、11月27日(水)・28日(木)・ 29日(金)	ゆたか会館 保健センター	・特定健診、健康診査 ・がん検診(胃・肺・大腸) ・エキノコックス健診 ・肝炎ウイルス検診 ・ピロリ菌検査
レディース 検診 ※女性対象。	10月26日(金)・27日(土)、11月20日(水)	保健センター	・特定健診、健康診査 ・がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮) ・婦人科超音波検査 ・ヒトパピローマウイルス検査 ・エキノコックス健診 ・肝炎ウイルス検診 ・骨検診 ・ピロリ菌検査
アップル 検診 ※女性対象。	平成31年1月18日(金)	保健センター	・がん検診(乳・子宮) ・婦人科超音波検査 ・ヒトパピローマウイルス検査
日帰りバス 検診	平成31年2月8日(金)、3月6日(水)	北海道対がん 協会札幌がん 検診センター	・特定健診、健康診査 ・がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮) ・婦人科超音波検査 ・ヒトパピローマウイルス検査 ・エキノコックス健診 ・肝炎ウイルス検診 ・ピロリ菌検査

※10月26日(金)・27日(土)のレディース検診、アップル検診、日帰りバス検診で、50歳未満の方は「乳房超音波検査」を受けることができます。

※申込期間を過ぎても、予約に空きがあれば検診の1週間前までは申し込みできます。

※対象や料金など、詳しくは問い合わせください。

② 高齢者インフルエンザワクチン

対 象 65歳以上の市民の方

接種回数 1年度1回

接種期間 10月1日(月)～平成31年1月31日(木)まで

助成金 2,200円

※各医療機関により接種費用は異なります。

申 込 希望する市内の医療機関に直接申し込みください



60歳以上65歳未満で下表に該当する市民の方も受けられます。

心臓・腎臓または呼吸器の機能に、自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する方

ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に、日常生活を送ることがほとんど不可能な程度の障がい有する方

※身体障害者手帳(1級)を提示するか診断書を提出してください。

▶各医療機関で接種費用が異なります

▶生活保護世帯の方は受給証明書を提出すると無料になります

▶接種日・時間・予約などについては各医療機関に確認してください

注意事項

▶特別な事情により他市町村で予防接種を受ける方は、事前に保健センターへ連絡してください

▶副反応などをご理解の上、接種してください

③ 高齢者肺炎球菌ワクチン

対 象 平成30年4月から平成31年3月までに

65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

の年齢となる市民の方

接種回数 1回(過去に23価の肺炎球菌ワクチンを接種されていない方)

助成金 接種費用の半額(3,500円を限度とします)

※各医療機関により接種費用は異なります。

接種できる医療機関 市立美咲病院、北海道せき損センター、花田病院、しるした病院、井門内科医院、なかさか医院、なかむら内科・消化器内科クリニック

接種期限 平成31年3月31日(日)まで

申 込 希望する医療機関に直接申し込みください

④ がん検診無料クーポン券のご利用はお済みですか？

「子宮頸がん」「乳がん」の早期発見・治療と正しい健康意識の普及啓発を図ることを目的に、対象の方に無料で受診できるクーポン券を6月に郵送しています。まだ、がん検診を受診されていない方は、ぜひこの機会に利用してください。なお、子宮頸がん・乳がん検診は各医療機関へ予約が必要です。

対 象

子宮頸がん…平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方
乳がん検診…昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれの方

※対象の方で、郵送されていない場合は問い合わせください。



■季節性インフルエンザワクチンの接種を開始

季節性インフルエンザの予防接種を下記の日程で行います。事前のご予約が必要です。
なお、接種料金は下記の通りとなります。

予約方法	10月2日(火)から 休診日を除く毎日 病院事務局まで (窓口へ直接お越しになるか、お電話で ☎ 63~4171)	
接種日	10月16日(火)から下記の日程で行います。	
	内科	毎週 月・火・木曜日 (午後1時~1時45分・場所:内科外来)
	小児科	毎週 火・水・木曜日 (午後4時~4時30分・場所:内科外来) ※保護者の方も、お子さんと同日接種が可能です。 詳しくは予約時におたずねください。
料金	12歳まで	1回目 3,500円 2回目 3,000円 ※12歳までは2回接種となります。
	13歳から64歳まで	1回 3,500円
	65歳以上	1回 1,500円 ※60~64歳までで、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能に障がい有する身体障害者手帳1級の方を含みます。
	65歳以上の生活保護世帯の方	受給証明書の提出で無料になります

■札幌医科大学を招き、多職種で研修会を開催



「せん妄^{もう}リスクのある高齢患者のアセスメント」をテーマにした看護部研修会が9月13日、長谷川真澄教授(札幌医科大学)を講師に招いて開催されました。

この研修は、札幌医科大学が道内の看護職を対象とした地域貢献活動として行っているもので、昨年に続き2回目となります。

開催にあたっては、市内医療機関や介護施設等にも参加を呼び掛けたことから、多職種による合同研修となり、70人以上が集まりました。

「せん妄」とは、病気や治療、環境の変化などが原因となり、幻覚・錯覚などが見られるような状態になるもので、比較的高齢の患者さんに見られ、看護師たちには身近な症状といえます。

講師の長谷川教授は老年看護学を専門領域としており、せん妄と認知症の違いや発見するポイント、予防ケア、発症時の対応などについて、専門的な観点から詳しく講演し、参加者は見識を深めました。

■療養病棟で敬老の日をお祝い

敬老の日の記念行事として、9月13日、療養病棟で紙芝居の披露などが行われ、患者さんとスタッフが楽しいひとときを過ごしました。

紙芝居「おむすびころりん」に併せて、病棟看護師と師長らがおじいさん・おばあさん^{ぶん}に扮したほか、実習中だった美唄聖華高校の学生さんにも参加してもらった寸劇には、患者さんから笑顔がこぼれ、その後、栄養科の用意した水ようかんにみんな舌鼓を打ちました。

